

## 上映企画「1980年代日本映画——試行と新生」 会期等変更のお知らせ

平素よりお世話になっております。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、上映企画「1980年代日本映画——試行と新生」の会期および前売指定席券の発売日が変更となりましたので、お知らせいたします。（※2頁目以降は情報を更新した最新版のプレスリリースとなっております。）

（変更前）

会期：2021年2月9日（火）—3月28日（日）※休館：月曜日  
前売指定席券の発売日：2月2日（火）10:00am

（変更後）

**会期：2021年2月16日（火）—5月5日（水・祝）**  
**※休館：月曜日、3月29日（月）—4月7日（水）**  
**前売指定席券の発売日：2月10日（水）10:00am**

なお、**上映ホール収容率を50%とし、定員は155席**となります。  
（※成人指定作品における女性専用席も18席に変更します。）

上映スケジュールにつきましては、1月23日（土）16時に当館HPにて公開いたします。

今後も新型コロナウイルス感染症の影響により、変更が生じる場合がございます。  
読者のみなさまに、国立映画アーカイブのHPを随時ご確認くださいようご案内いただけますと幸いです。

〔本特集に関するお問い合わせ〕  
国立映画アーカイブ（上映室：横田・玉田・森宗）  
〒104-0031 東京都中央区京橋 3-7-6  
MAIL：pr@nfaj.go.jp TEL：03-3561-0823 FAX：03-3561-0830



(左)『ファンシイダンス』(右上)『鬼龍院花子の生涯』(右下)『私をスキーに連れてって』

## 1980年代日本映画——試行と新生

開催のお知らせ

2021年2月16日(火)～5月5日(水・祝)

国立映画アーカイブでは、企画上映「1980年代日本映画——試行と新生」を、2月16日(火)より約2か月半にわたり開催いたします。

日本が経済大国となり、消費社会が到来した1980年代。映画にもさまざまな変化が訪れました。1970年代に始まる大作化の流れが一層顕著になる一方、若年観客向けのアイドル映画やアニメーションがヒットし、新たな企業やプロダクションが映画作りに参加、何よりも新しい才能が続々とデビューを飾りました。映画界のこうした構造変化は、現在にまで影響を及ぼす重大なものだったと言えるでしょう。

本企画は、当館が近年開催している「現代日本の映画監督」シリーズや佐々木史朗、黒澤満といった映画プロデューサーの特集をふまえ、時代の新しい流れを示した作品や、社会的に話題となった作品など計44本(42プログラム)によって、1980年代の日本映画を回顧する試みです。バラエティに富んだ映画を通じて、時代が浮かび上がってくるラインナップとなっています。現代日本映画の起源であるこの時期の作品を是非ご覧いただきたく、周知にご協力賜りますと幸いです。(なお、開催時の新型コロナウイルス感染症拡大防止策に変更が生じる場合もございますので、随時HPをご確認ください。)

### 本企画の見どころ

#### 日本映画史に残るヒット作品、社会現象になった話題作

当時の日本映画の配収記録を更新した大ヒット作『南極物語』(蔵原惟繕)や、国税査察官と脱税者との対決を描いて流行現象を巻き起こした『マルサの女』(伊丹十三)、スキーブームを先導した『私をスキーに連れてって』(馬場康夫)、ベストセラー小説を映画化して大正時代の銀座をオープンセットで再現した伝奇ファンタジー『帝都物語』(実相寺昭雄)、テレビドラマでの共演でホットな話題となっていた明石家さんまと大竹しのぶが主演した『いこかもどろか』(生野慈朗)などを上映します。



『南極物語』



『マルサの女』



『帝都物語』

### 巨匠たちの若き日の作品に注目

1980年代には新しい世代の監督がデビューし日本映画を活性化しました。相米慎二『翔んだカップル』、森田芳光『の・ようなもの』、黒沢清『神田川淫乱戦争』、阪本順治『どついたるねん』、周防正行『ファンシイダンス』など、その後の日本映画をリードした巨匠たちの若々しい初期の作品に注目ください。

### 時代を魅了した俳優・アイドルたち

松田優作『陽炎座』(鈴木清順)、夏目雅子『鬼龍院花子の生涯』(五社英雄)、田中裕子『天城越え』(三村晴彦)など、俳優の魅力を引き出した文芸作品を取り上げます。また、1980年代に「角川三人娘」と呼ばれた薬師丸ひろ子『翔んだカップル』(相米慎二)、渡辺典子『晴れ、ときどき殺人』(井筒和幸)、原田知世『早春物語』(澤井信一郎)を上映。さらに、1985年結成のおニャン子クラブの人気の高まるなか製作された『おニャン子・ザ・ムービー 危機イッパツ!』(原田真人)、批評的にも高く評価された、男闘呼組主演『ロックよ、静かに流れよ』(長崎俊一)も上映します。

### アニメーション映画の新展開

1980年代は、現在も続く劇場用アニメーション人気が定着するとともに、作家性が強く打ち出されて新境地が拓かれました。『ジャリン子チエ』(高畑勲)、『超時空要塞マクロス 愛・おぼえていますか』(石黒昇、河森正治)、『機動戦士ガンダム 逆襲のシャア』(富野由悠季)、『魔女の宅急便』(宮崎駿)などを35mmフィルムでご覧いただけます。

### 名匠たちの意欲作

大手の映画会社でプログラムピクチャーを製作していた監督たちも、時代の新たな展開に反応し、インディペンデントな環境で斬新な作品を生み出していきます。『ミスター・ミセス・ミス・ロンリー』(神代辰巳)、『陽炎座』(鈴木清順)、『怪異談 生きてゐる小平次』(中川信夫)、『生きてるうちが花なのよ 死んだらそれまでよ党宣言』(森崎東)など、熟練の監督たちの実験精神に満ちた作品をご覧ください。



『の・ようなもの』



『早春物語』



『ミスター・ミセス・ミス・ロンリー』

### 企画詳細

**1980年代日本映画——試行と新生** /New Challenges: Japanese Films in the 1980s

会期：2月16日(火) - 5月5日(水・祝) ※休館日：月曜、3月29日(月) - 4月7日(水)

主催：国立映画アーカイブ

会場：国立映画アーカイブ 長瀬記念ホール O Z U [2階] 定員：155席(収容率50%)

HP：<https://www.nfaj.go.jp/exhibition/japanese1980s202101/>

お問い合わせ：050-5541-8600 (ハローダイヤル)

**前売指定席券** [Pコード：551-368]

2月10日(水)10時より、チケットぴあにて全上映回の前売指定席券(全席指定席)を販売します。

▷一般：520円/高校・大学生・65歳以上：310円/小・中学生：100円/

障害者(付添者は原則1名まで)・国立映画アーカイブのキャンパスメンバーズ：無料

\*前売指定席券のみ販売いたします。

\*会場でのチケットの販売はございません。

\*障害者(付添者は原則1名まで)・キャンパスメンバーズの方も、前売指定席券をお求めください。

\*会期および前売指定席券の発売日が変更になる可能性がございます。変更の際はHPで告知します。

上映作品 (42 プログラム、44 作品)

	タイトル	公開年	監督	出演
1	犬神家の一族	1976	市川崑	石坂浩二、島田陽子
2	HOUSE	1977	大林宣彦	池上季実子、大場久美子
3	翔んだカップル	1980	相米慎二	鶴見辰吾、薬師丸ひろ子
4	風たちの午後	1980	矢崎仁司	綾せつ子、伊藤奈穂美
5	ミスター・ミセス・ミス・ロンリー	1980	神代辰巳	原田美枝子、宇崎竜童
6	泥の河	1981	小栗康平	田村高廣、藤田弓子
7	ジャリン子チエ	1981	高畑勲	(声)中山千夏、西川のりお
8	陽炎座	1981	鈴木清順	松田優作、大楠道代
9	の・ようなもの	1981	森田芳光	秋吉久美子、伊藤克信
10	爆裂都市 BURST CITY	1982	石井聰互	陣内孝則、泉谷しげる
11	犯され志願*	1982	中原俊	有明祥子、夏麗子
12	鬼龍院花子の生涯	1982	五社英雄	夏目雅子、仲代達矢
13	怪異談 生きてゐる小平次	1982	中川信夫	藤間文彦、宮下順子
14	天城越え	1983	三村晴彦	渡瀬恒彦、田中裕子
15	十階のモスキート	1983	崔洋一	内田裕也、中村れい子
16	南極物語	1983	蔵原惟繕	高倉健、渡瀬恒彦
17	神田川淫乱戦争*	1983	黒沢清	麻生うさぎ、美野真琴
18	危ない話 第二話 奴らは今夜もやって来た	1989	黒沢清	石橋蓮司、嵯峨周平
19	竜二	1983	川島透	金子正次、永島暎子
20	美少女プロレス 失神 10 秒前*	1984	那須博之	山本奈津子、小田かおる
21	宇能鴻一郎の濡れて打つ*	1984	金子修介	山本奈津子、林亜里沙
22	晴れ、ときどき殺人	1984	井筒和幸	渡辺典子、太川陽介
23	超時空要塞マクロス 愛・おぼえていますか	1984	石黒昇、河森正治	(声)飯島真理、長谷有洋
24	生きてるうちが花なのよ 死んだらそれまでよ党宣言	1985	森崎東	倍賞美津子、原田芳雄
25	火まつり	1985	柳町光男	北大路欣也、太地喜和子
26	早春物語	1985	澤井信一郎	原田知世、林隆三
27	コミック雑誌なんかいらない!	1986	滝田洋二郎	内田裕也、渡辺えり子
28	君は裸足の神を見たか	1986	金秀吉	石橋保、洞口依子
29	おニャン子・ザ・ムービー 危機イッパツ!	1986	原田真人	おニャン子クラブ、関根勤
30	ウホッホ探険隊	1986	根岸吉太郎	十朱幸代、田中邦衛
31	マルサの女	1987	伊丹十三	宮本信子、山崎努
32	ゆきゆきて、神軍	1987	原一男	奥崎謙三
33	私をスキーに連れてって	1987	馬場康夫	原田知世、三上博史
34	帝都物語	1988	実相寺昭雄	嶋田久作、勝新太郎
35	ロックよ、静かに流れよ	1988	長崎俊一	岡本健一、成田昭次
36	機動戦士ガンダム 逆襲のシャア	1988	富野由悠季	(声)古谷徹、池田秀一
37	いこかもどろか	1988	生野慈朗	明石家さんま、大竹しのぶ
38	魔女の宅急便	1989	宮崎駿	(声)高山みなみ、佐久間レイ
39	その男、凶暴につき	1989	北野武	ビートたけし、白竜
40	ウンタマギルー	1989	高嶺剛	小林薫、戸川純
41	ザジ ZAZIE	1989	利重剛	中村義人、宮崎萬純
42	どついたるねん	1989	阪本順治	赤井英和、相楽晴子
43	ゴジラ VS ビオランテ	1989	大森一樹	三田村邦彦、田中好子
44	ファンシイダンス	1989	周防正行	本木雅弘、鈴木保奈美

※タイトルの横に\*印が付いている作品は、公開当時成人指定を受けた作品です。当該の上映回に女性専用席(18席)を設けます。  
※上映スケジュールにつきましては、国立映画アーカイブのHP(1月23日(土)16時に公開)をご覧ください。

【本特集に関するお問い合わせ】国立映画アーカイブ(上映室:横田・玉田・森宗)

〒104-0031 東京都中央区京橋 3-7-6 MAIL: pr@nfaj.go.jp TEL: 03-3561-0823 FAX: 03-3561-0830